

# UHF帯RFID盗難防止ゲートを実運用可能にした「移動タグ識別ソリューション」!

遠距離・複数タグ読取に優れたUHF帯RFIDには、望まないタグも読んでしまう“読み過ぎ”の問題があります。「移動タグ識別ソリューション」では単に出力調整で読取範囲を狭めるのではなく、読み取った膨大なタグ情報の中からフィルタリング機能の組み合わせにより、アンテナの前を移動したタグのみを判別する新しいテクノロジーです。これまで利用出来なかった環境でも、UHF帯RFIDが利用出来ます。(特許出願済)

## 特長

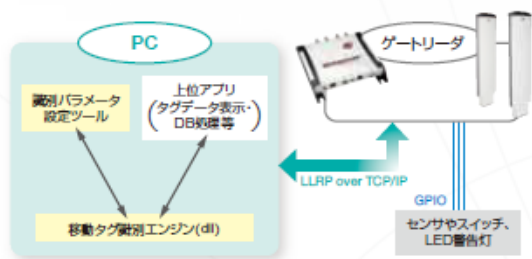
- アンテナの周囲に100枚以上の静止タグがある環境でも移動タグの識別が可能<sup>(\*)</sup>
- 一般的なアンテナ1枚で動作(4枚まで接続可能)
- 多彩な識別手法(チラ読みフィルタ、RSSI非連続上昇フィルタ、位相振れ少フィルタ、垂直方向移動フィルタ等)
- 識別パラメータ計算機能で環境の違いを吸収(使用タグ・アンテナ、対象物移動速度等)
- PC版とリーダ組込版(PC不要)の2種のラインナップ

## 応用例

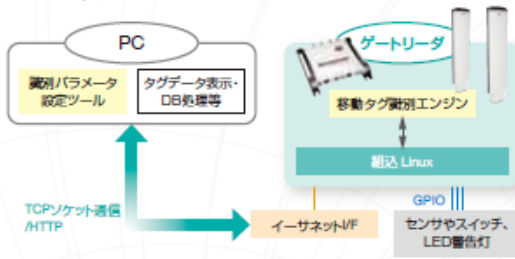
- ゲート通過タグ検知ソリューション(盗難防止ゲート)
- ゲート通過タグ検知ソリューション(店舗入出荷ゲート)
- コンベア上移動品識別
- POSレジ/作業台アイテム識別ソリューション
- 試着室持込商品識別ソリューション

## 構成図

■PC版    ■マイティカード提供ソフト

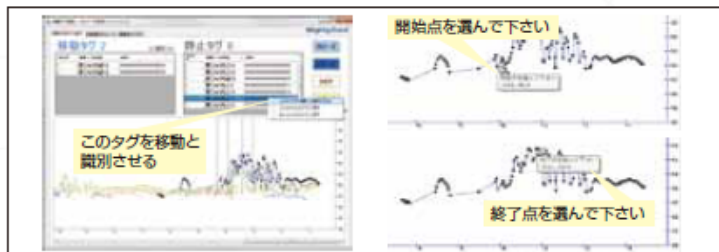


■リーダ組込版    ■マイティカード提供ソフト



## 識別パラメータ設定ツール

移動(静止)と識別すべきタグを画面から選択することで識別パラメータが自動計算されます。これによりアンテナやタグの性能差等を吸収することが出来ます。



## サポート環境

RFIDリーダライタ(リーダ組込版、PC版共通)

Impinj Speedway Revolution F/W version 4.8以降

動作OS(PC版)

Windows7(32bit版、64bit版)

上位アプリ開発環境(PC版)

Visual Studio 2005/.NET Framework v2.0 SP2以降

Visual Studio 2008/.NET Framework v3.5 SP1以降

Visual Studio 2010/.NET Framework v4.0 SP1以降